

# やまぐち GIS ひろば

## 社員総会・防災講演会 2026 レポート

2026/ 6/ 20

一般社団法人 やまぐち GIS ひろば  
事務局) 弘中淳一

- (1) 日時 : 2026/ 6/ 13(土)  
(社員総会) 10:30~11:30、(GIS 講演会) 13:30~17:00
- (2) 場所 : 常盤工業会館 2F (宇部市 : 山大工学部前)
- (3) 主催 : 一般社団法人やまぐち GIS ひろば
- (4) 協力 : NPO 法人防災ネットワークうべ ([チラシのリンク](#))
- (5) 内容 : 以下、詳細



<会場風景>

## (1) 第 10 回社員総会：10:30～11:30

会員総数：16 名中、出席会員数：11 名（委任状提出 5 名、ゆえ総出席者数 16 名）。出席者数が過半数を超え、会則第 20 条に準拠。開会の成立を確認した。

定刻、代表理事の三浦房紀が議長席につき開会を宣言。直ちに議決の審議に入った。

- 【第 1 号議案】 2025 年度（令和 6 年度）事業報告  
事務局より報告があり、全員一致で承認した。
- 【第 2 号議案】 2025 年度（令和 6 年度）決算  
事務局より報告、監査報告があり、全員一致で承認した。
- 【第 3 号議案】 2026 年度（令和 7 年度）事業計画（案）  
事務局より報告があり、全員一致で承認した。
- 【第 4 号議案】 2026 年度（令和 7 年度）予算（案）  
事務局より報告があり、全員一致で承認した。

続いて事務局より、「2026 年度（令和 8 年度）執行体制の件」「今年度、および、今後の活動について」につき提示があり、参加者全員より一言ずつ、ご提案をいただいた。

以上を以って総会の議案全てを終了し、議長は 11:30 閉会を宣言した。



<社員総会 実施状況>

## (2)防災講演会：13:00～17:00

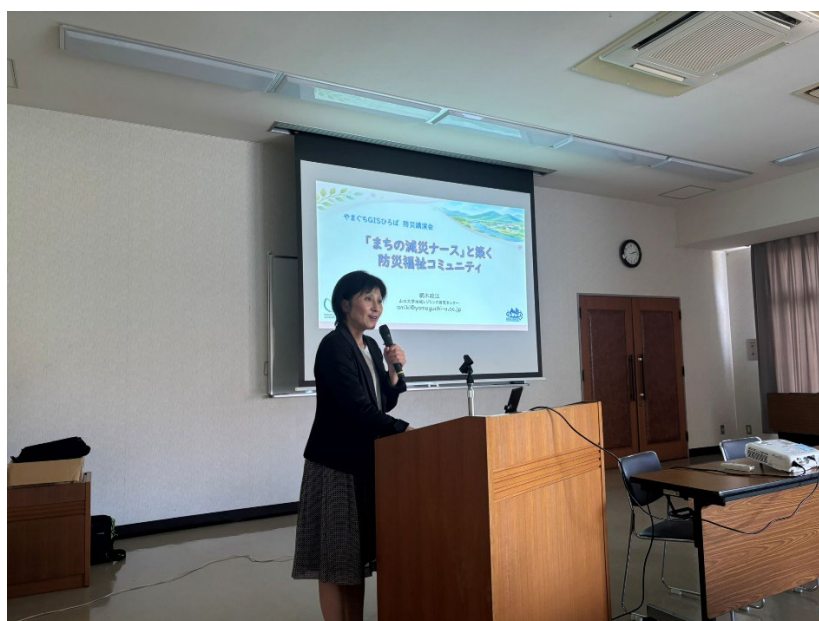
参加者数 29 名（講師、討論者含む）

（内訳）官 4 名、学 3 名、産 5 名、民（個人） 17 名）

【講演】 近年の水害から学ぶ、 ～どこが危ないか！減災のための対策は？～  
本法人 副理事長 山本晴彦（山口大学名誉教授）



【講演】 「まちの減災ナース」と築く、防災福祉コミュニティ  
山口大学地域レジリエンス研究センター 網木政江



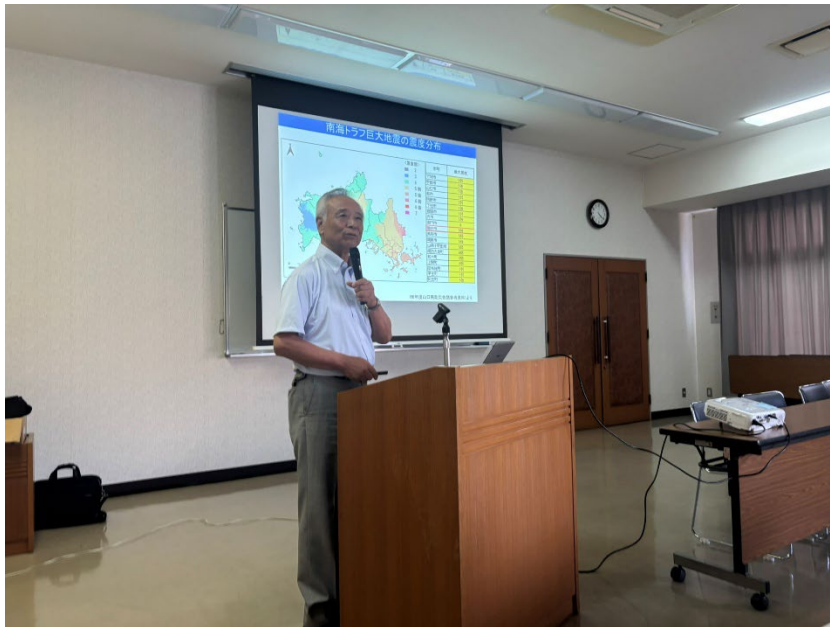
【講演】 『大分市佐賀関大火』 から学ぶ、空き家問題  
山陽小野田市防災士協会 専務理事 中込誠



【講演】 宇部市の防災史  
宇部市防災危機管理監 弘中秀治



【基調講演】 山口県地震津波被害想定結果 ～南海トラフ巨大地震～  
本法人 代表理事 三浦房紀（山口大学名誉教授）



【Q&A・討論】

司会：弘中淳一@本法人事務局、登壇者：講演者 5 名による、Q&A・討論の後、事務局による、GIS の紹介が行われました。



光市室積地区：防災・車いす・街づくり 3D GIS マップ ([リンク](#))  
(2026/1/18 防災ワークショップ実施による)

## 【所感】

本講演会は、「～GIS はほどほどに～」をサブタイトルとした防災講演会として開催し、GIS 色をあえて抑え、防災をテーマといたしました。5名の防災有識者によるご講演は、来場者アンケートからも大変好評をいただいたようで、企画・運営に尽力したことが報われた思いです。

本法人は、理事長、副理事長のお二人が県内でも著名な防災有識者という恵まれた体制にあり、そのことが本企画の実施につながりました。しかしながら、本法人の趣旨は、あくまでも「GIS（地理情報システム）を県内に広める」ことを目的とする団体であるという位置づけに変わりはないものと考えております。今回は本企画をきっかけに、車いす・防災ワークショップで構築した GIS をアピールする機会を得ることができました。これを機に、防災分野において、少しでも GIS 活用の機会が広がることを願ってやみません。

講演者の皆様には貴重なご講演を賜り、誠にありがとうございました。また、来場者の皆様にも、お忙しい中ご来場いただき、深く感謝申し上げます。

来年も同様の企画を実施する予定です。今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

以 上